

児童館は、
こどもたちの
パワースポット♡



※教室の予約は、
志賀町公式 LINE
からも受け付け
しています。



11/5(木) 10:00～

手形・足形づくり

児童館人気イベント！毎回、
たくさんの親子が参加してく
れます。可愛いお子さんの成
長の記録を残しましょう♪



定員 30 人

要予約

対 象：乳幼児親子(2カ月～)
材料費：300円

11/12(木) 10:30～

親子でバランスボール

バランスボールを使って楽し
く心と体のリフレッシュ♪



定員 13 組

要予約

対 象：乳幼児親子
持ち物：水分・汗拭きタ
オル・動きやすい服装(ジ
パン・タイツはNG)
講 師：西部 真美 先生

11/18(水) 10:30～

親子リトミック遊び

音楽に合わせて「歩く・走
る・ジャンプ」などの動作
を楽しみます♪親子で楽し
い時間を過ごしましょう！



定員 13 組

要予約

対 象：乳幼児親子
講 師：松本 有美 先生

11/25(水) 10:30～

親子ベビーマッサージ

ベビーマッサージで赤ちゃ
んとボディコミュニケーション！赤ちゃんとの絆を深め、
より育児を楽しみましょう。



定員 13 組

要予約

対 象：乳児親子(2カ月～)
持ち物：バスタオル、着替え
赤ちゃんの飲み物
講 師：安中 智恵 先生

11/21(土) 13:30～

こども防災体験教室

地震や集中豪雨など、
自然災害はいつ起こる
かわかりません。
さまざまな災害が起
こったときのために、子
どもたちと一緒に防災
について考えます。
どなたでも参加してく
ださい。プレゼントもあ
りますよ～♪



消防車見学体験・消防服着用・
スモークルームひなん体験・
水消火器体験

休館日

11月 2日(月)・3日(火)(祝)・
9日(月)・15日(日)・16日(月)・
23日(月)(祝)・30日(月)

開館時間

9:00～17:30

〒 志賀町児童館

☎ 32-1724

／ 自宅で簡単にできるトレーニングを紹介！ ／

志っ賀りフィットネス

胸のトレーニング



胸の前で手を合わせ、前腕を水平に
しましょう。



手のひらを押し合うように10秒力を
入れましょう。3回繰り返しましょう。

POINT

手と体は拳2つ分ほど
離して行いましょう。

ミズノスポーツサービス(株)
インストラクター
山根 佑斗



はな 華だより

志賀町華道協会

有吉 幸枝【草月流】



花材：カスミソウ
カーネーション
ニューサイラン

暮らしの再建を支える安心の住まい

復興公営住宅（富来地域その1）工事開始！

令和9年10月 入居開始予定



震災で住宅再建が困難となった人が恒久的に入居できる「復興公営住宅（富来地域その1）」の建設工事の安全祈願祭・起工式が、10月13日（火）に執り行われ、町や工事関係者が、工事の安全と早期完成を祈りました。

今回着工した団地は、災害用の備蓄機能を備えた集会所のほか、入居者が気軽に集い、交流を深められる「共同菜園」なども設けられます。

町では、工事を開始した富来領家町を含む4カ所で計183戸の復興公営住宅を整備する予定で、残る3カ所も早期の着工を目指します。

【復興公営住宅（富来地域その1）】

- 場所：富来領家町コミュニティセンター横
- 施工業者：大和ハウス工業株式会社北陸支社
- 構造規模：鉄骨造3階建2棟（エレベーター有）
- 住宅情報：1LDK 32戸、2LDK 29戸、3LDK 2戸 計63戸
- 今後の予定：令和9年9月完成
令和9年10月～入居開始（予定）

📞 まち整備課 ☎32-9211

令和8年度第1回富来地域学校づくり準備委員会を開催しました

富来地域における義務教育学校の開校に向け、9月18日（金）に「令和8年度第1回富来地域学校づくり準備委員会」が開催されました。

本委員会では、令和11年4月の開校に向けて、教育課程や校名、校章、校歌、地域連携など、新しい学校のあり方について協議していきます。

第1回となる今回は、委員の委嘱状交付、委員長および副委員長の選出、4つの専門部会員の指名、富来義務教育学校基本構想・施設整備基本計画、準備委員会の進め方および関係スケジュールの確認などが行われました。

準備委員会の詳細は、町ホームページで確認できます →



📞 学校教育課 ☎32-9360



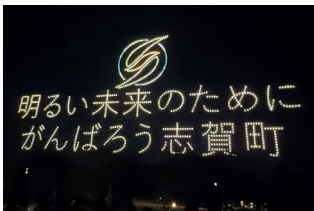
志賀町商工会青年部主催

志賀商工祭&花火大会開催

10月10日(土)、志賀町商工会青年部主催の「志賀商工祭&花火大会」が、柴木総合公園で開催され、飲食ブースや職業体験、ステージイベントで盛り上がりしました。

ステージでは、志賀小の鼓笛隊や津軽三味線、太鼓団体が演奏を披露。声優の山口由里子さんのトークショー、ものまねタレントの山本高広さん、演歌歌手の杜このみさん・彩青さんも大いに会場を盛り上げました。

RINRI PROJECT復興特別企画ドローンショーでは、1,000機のドローンが、白、青、黄色などさまざまな光を発しながら、旧福浦灯台や西能登あかりちゃん、鳳凰などの絵を描きました。終盤には「明るい未来のために がんばろう志賀町」のメッセージが浮かび上がりました。その後、全長300mの巨大打ち上げ花火が町の夜空を彩り、復興に向かう志賀町を元気づけました。



▲夜空を彩る巨大打ち上げ花火やドローンショー



▲太鼓ステージを始め、会場には志賀町ゆるキャラ「西能登あかりちゃん」も登場し、会場を盛り上げた

長田・見竹神社の萬燈祭

集落に4,500本の明かりが揺れる

9月16日(水)、長田の萬燈祭は見竹神社の秋季祭礼に合わせて行われ、約4,500本のろうそくやキャンドルが11世帯の集落を幻想的に照らしました。

萬燈祭は祭礼の神輿が人手不足で出せなくなった代わりに始まりましたが、20回目となる今年は富来地域住民の協力を得て、3年ぶりに神輿が集落を巡行しました。また、志賀小5年生が製作したメッセージ入りミニ灯籠も並びました。

神社の斜面には、ろうそくの明かりで地域の平和を願う「祈り」の文字や富士山、五重塔を表現した作品が並びました。



ろうそくの明かりが水面に揺れる幻想的な萬燈祭

志賀小学校5年生71人

5月に植えたコシヒカリの稲刈りを体験

9月18日(金)、志賀小学校5年生71人が(株)営農福井の田んぼで稲刈りを体験しました。児童たちは5月に自分たちで植えた苗が、黄金色の稲穂に育った田んぼで収穫に挑戦。営農福井やJA志賀の職員から指導を受けながら、一株ずつ丁寧に刈り取りました。また、コンバインによる脱穀作業も見学しました。

初めて稲刈りを体験する児童も多く、米作りの苦労や収穫の喜びを学ぶとともに、毎日食べるお米への感謝を深める機会となりました。



一生懸命に鎌で稲を刈り取る児童ら



第91回県下太鼓打競技大会を開催

「大関」に石崎豊年太鼓 中西・石本組



(左から)垣越・杉木組、・中西・石本組、・大崎・大杉組

9月21日(月)祝、高浜青壮年団主催の県下太鼓打競技大会が、小浜神社境内で開催され、能登地区から43組が出場し、最高賞の大関をかけ、大バイ・小バイの2人1組で、力強いばちさばきを披露しました。大関には、石崎豊年太鼓の中西竜次・石本賢成組が輝きました。

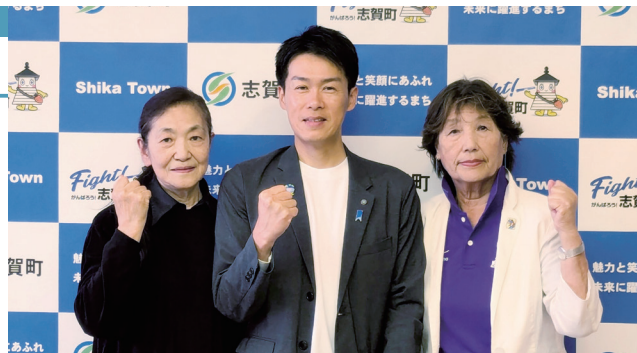
大関	中西 竜次、石本 賢成 (石崎豊年太鼓)
関脇	垣越 柊汰、杉木 智哉 (鶴浦豊年太鼓)
小結	大崎 誠也、大杉 尚 (西湊鬼楽太鼓)
番外一等	余海 亮太、中野 雄太 (矢田組)
番外二等	川端 隼平、田淵 絢介 (天友組)
番外三等	山口 健祐、細川 誠 (封戸太鼓A)
敢闘賞	中西 星、達 航平 (石崎豊年太鼓一徹A) 山崎 悠也、今川 卓実 (封戸太鼓B) 谷内 隆太、堤谷 聖毅 (志賀豊年力太鼓保存会大笹組)
特別賞	塩谷 滯里、畑中 穂里 (増穂八幡太鼓E) 平野 結花、平野 愛華 (土田紋六太鼓B) 神谷 由衣、佐渡 翠 (輪島祭り太鼓)

グラウンド・ゴルフの石田幸子さん、ダンススポーツの大門三枝子さん

全国健康福祉祭に県代表で出場を報告

11月に埼玉県で開催される全国健康福祉祭に石川県代表としてグラウンド・ゴルフ競技に出場する石田幸子さん(富来領家町)とダンススポーツ競技に出場する大門三枝子さん(東小室)が9月16日(水)、稲岡町長を訪ねました。

選手を代表して大門さんが「健康を維持し、和気あいあいと楽しみたい」と話し、稲岡町長は「練習に磨きをかけて本番でも健闘してください」と激励しました。



(左から)大門さん、稲岡町長、石田さん



鎌の使い方やはざ干しの指導を受ける参加者

里山の実りを未来へつなぐ

稲刈り体験で能登の魅力を発信

10月3日(土)、相神地区で「能登復興 稲刈り体験」が行われ、町内外から65人、地域関係者15人の計80人が参加しました。

このイベントは、くまの地域づくり協議会、農事組合法人あいかみ、農事組合法人増穂で構成された「能登まなび旅ネットワークくまの&ますほ」が主催し、参加者は鎌の使い方やはざ干しの指導を受け、5月に植えた「ひやくまん穀」を収穫しました。

地域が主体となって田んぼや農業の魅力を発信し、参加者が繰り返し訪れ、地域と関わる人とのつながりを育むことで、里山の営みを未来へつなぐ取り組みです。

領家町自治防犯隊の寺井康人隊長と山本政人副隊長

功労ボランティア団体表彰受賞を報告

領家町自治防犯隊の寺井康人隊長と山本政人副隊長が、10月9日(金)に稲岡町長を訪ね、9月に開催された令和8年全国地域安全運動中央大会で、功労ボランティア団体表彰受賞を報告しました。

これは、長年にわたる地道な防犯活動の功績が認められたもので、寺井隊長は「今後も青パト巡回活動を通して、安心して暮らせる地域づくりを目指したい」と話しました。



(左から)稲岡町長、領家町自治防犯隊の寺井隊長、山本副隊長